

F S C®森林認証に関する岐阜県グループの取り組み



岐阜県グループはFSC森林認証のうち、FM（森林管理）認証を取得しており、現在、岐阜県の他4団体が加入しています。

令和7年度に実施された更新審査により、令和12年までFM認証登録が有効となりました。

その後毎年行われる維持審査において、認証の維持が認められるよう、各メンバーが岐阜県グループとして持続可能な森林活用や保全に努めていきます。

○岐阜県グループメンバー及び認証面積

岐阜県、東白川村森林組合、飛騨高山森林組合、郡上森林組合、白川町
(岐阜県グループへの加入順)

F S C森林認証面積：13,452.16ha（令和8年3月現在）

メンバー	面積 (ha)
岐阜県	3,974.18
東白川村森林組合	5,677.22
飛騨高山森林組合	729.96
郡上森林組合	2,501.30
白川町	569.50
計	13,452.16

○令和7年度の主な活動

令和7年6月20日	第1回FSC森林認証の適正管理に向けた検討会 (前回審査における観察事項への対応の確認、情報交換)
7月30日 8月7日	岐阜県グループ内部監査 (管理規程及び管理方針に基づき、適切な管理を行っているか内部監査を実施)
9月29日	FSC岐阜県グループ認証管理委員会 (監査結果報告、更新審査の日程を確認)
10月20日～24日	SGS ジャパン (株) による更新審査 (審査機関による審査を受験し、認証の更新が認められる)
12月1日	第2回FSC森林認証の適正管理に向けた検討会 (当年度更新審査の情報共有、今後の森林管理についての検討)
令和8年2月6日	第3回FSC森林認証の適正管理に向けた検討会 (今後の森林管理についての検討、情報交換)

《検討会》

F S C 森林認証の審査で明らかとなった課題への対応、より良い森林管理の方法について、検討会を3回開催しました。



《内部監査》

岐阜県グループの各メンバーが森林認証管理方針に基づき適正な森林管理を行っているか、書類及び現地において監査を実施しました。



《更新審査》

令和7年10月20～24日、SGSジャパン（株）による更新審査を受検しました。管理する森林がF S Cの原則と規準に適合しているか、書類検査と現地検査が行われました。

